

【公開日】 2026年4月9日

作成日 2024年1月4日  
(最終更新日 2026年3月24日)

## 「情報公開文書」

受付番号：2026-4-008

課題名：東北メディカル・メガバンク事業 三世代コホート調査

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構・機構長・張替 秀郎

### 1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画が実施している三世代コホート調査に参加されている方を対象とします。

### 2. 研究期間

【研究期間及び試料・情報の利用又は提供を開始する日】

研究期間：2013年7月～2031年3月

試料・情報の利用又は提供を開始する日：研究実施許可日

### 3. 研究目的

三世代コホート調査にて皆様から提供いただいた情報のうち、「住所情報」を用いて研究を行うこととするため、そのことに限り情報公開を行うものです。

住んでいる地域により異なる様々な要因が健康に与える影響を評価します。検討する要因は環境（例：大気汚染・騒音・天候・植生）、インフラ整備（例：近隣の公園・病院の有無や距離）、社会状況（例：高齢世帯割合・単身世帯割合）等です。住んでいる地域の特性に基づいた、次世代の医療の確立を目指します。

### 4. 研究方法

本研究では三世代コホート調査に参加していただいた方を対象とします。ご登録いただいた住所情報と、すでにご回答いただいている既往歴の情報や採血の情報などと組み合わせ、地域ごとの要因が健康に与える影響を明らかにします。

### 5. 研究に用いる試料・情報の種類・保管・破棄

住所情報は同意書や登録内容変更届等からいただいた情報を用い、研究終了後に破棄します。また、三世代コホート調査で収集した調査票情報、カルテ情報、生理・生化学（血液・尿）検査情報、メタボローム情報も解析に用います。試料・情報は、東北大学が管理し、事業期間終了後も含めて、安全管理が十分に行きとどいた保管庫及びデータセ

ンターで厳重に管理します。また、事業の終了後も可能な限り長期間保存し、解析を進めます。

## 6. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関である岩手医科大学に試料・情報を提供する場合があります。

## 7. 研究組織

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構

研究責任者：張替 秀郎

共同研究機関

岩手医科大学 いわて東北メディカル・メガバンク機構

## 8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて対象者さんもしくは対象者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも対象者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

TEL: 022-717-8104 FAX: 022-717-8106

### ◆個人情報の利用目的の通知

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1>

<個人情報の保護に関する法律第21条の4>

- ①利用目的を本人に通知し、又は公表することにより本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

- ②利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該個人情報取扱事業者の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合
- ③国の機関又は地方公共団体が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- ④取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合

#### ◆個人情報の開示等に関する手続

東北大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、東北大学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは当機構HPよりプライバシーポリシーを確認の上、請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学東北メディカル・メガバンク機構プライバシーポリシー】

<https://www.megabank.tohoku.ac.jp/contact/privacypolicy>

【東北大学情報公開室】

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

#### ※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1>

<個人情報の保護に関する法律第33条の2>

- ①本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③他の法令に違反することとなる場合

以下、過去に掲載を行っていた文書

## 「情報公開文書」

受付番号 : 2023-4-112

課題名 : 東北メディカル・メガバンク事業 三世代コホート調査

研究責任者 : 東北メディカル・メガバンク機構・教授・山本 雅之

### 1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画が実施している三世代コホート調査に参加されている方を対象とします。

### 2. 研究期間

【研究期間及び試料・情報の利用又は提供を開始する日】

研究期間 : 2013 年 7 月～2031 年 3 月

試料・情報の利用又は提供を開始する日 : 研究実施許可日

### 3. 研究目的

三世代コホート調査にて皆様から提供いただいた情報のうち、「住所情報」を用いて研究を行うこととするため、そのことに限り情報公開を行うものです。

住んでいる地域により異なる様々な要因が健康に与える影響を評価します。検討する要因は環境（例：大気汚染・騒音・天候・植生）、インフラ整備（例：近隣の公園・病院の有無や距離）、社会状況（例：高齢世帯割合・単身世帯割合）等です。住んでいる地域の特性に基づいた、次世代の医療の確立を目指します。

### 4. 研究方法

本研究では三世代コホート調査に参加していただいた方を対象とします。ご登録いただいた住所情報と、すでにご回答いただいている既往歴の情報や採血の情報などと組み合わせ、地域ごとの要因が健康に与える影響を明らかにします。

### 5. 研究に用いる試料・情報の種類・保管・破棄

住所情報は同意書や登録内容変更届等からいただいた情報を用い、研究終了後に破棄します。また、三世代コホート調査で収集した調査票情報、カルテ情報、生理・生化学（血液・尿）検査情報、メタボローム情報も解析に用います。試料・情報は、東北大学が管理し、事業期間終了後も含めて、安全管理が十分に行きとどいた保管庫及びデータセ

ンターで厳重に管理します。また、事業の終了後も可能な限り長期間保存し、解析を進めます。

## 6. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関である岩手医科大学に試料・情報を提供する場合があります。

## 7. 研究組織

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構

研究責任者：山本雅之

共同研究機関

岩手医科大学 いわて東北メディカル・メガバンク機構

## 8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて対象者さんもしくは対象者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも対象者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

TEL: 022-717-8104 FAX: 022-717-8106

### ◆個人情報の利用目的の通知

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1>

<個人情報の保護に関する法律第21条の4>

- ①利用目的を本人に通知し、又は公表することにより本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

- ②利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該個人情報取扱事業者の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合
- ③国の機関又は地方公共団体が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- ④取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合

#### ◆個人情報の開示等に関する手続

東北大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、東北大学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは当機構HPよりプライバシーポリシーを確認の上、請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学東北メディカル・メガバンク機構プライバシーポリシー】

<https://www.megabank.tohoku.ac.jp/contact/privacypolicy>

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

#### ※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1>

<個人情報の保護に関する法律第33条の2>

- ①本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③他の法令に違反することとなる場合